



8月の園だより



幼保連携型認定こども園 上陽保育園

TEL 266-1493 ・ R2. 7. 31

今年は例年になく長い梅雨で、肌寒くなったりジメジメしたり、急に夏日になったりと体調管理が難しい毎日で、梅雨明けが待ち遠しい今日この頃です。こんなに連日雨が続くこともないので、子どもたちが飽きないよう遊びを工夫しながら過ごしています。8月には梅雨明けが発表され、夏日が続くようになるかと思いますが、新型コロナウイルスの終息の兆しが未だ見えず群馬県内の感染者も増えている現状を踏まえ、今年のプール遊びは行わない事と致しました。プール遊びが大好きな子ども達にとっては、悲しい決断ですが、水遊びや室内遊びでの活動の環境を整え、子ども達が自分の好きな遊びを存分に楽しめるように工夫していきたいと思えます。また本来でしたら、運動会に向けた練習も始まっている時期ですが、運動会開催の有無もわからない状況となっていますので、運動会を行うにしても従来の形とは異なるその場で出来る競技等を検討しています。当たり前が当たり前で出来なくなっている今の世の中で出来ることを見つけ、子ども達が楽しく毎日を過ごしてもらえたらと思います。また、先日園長から主体性保育についてのお便りを出させて頂きました。少し難しい内容で分かりづかった所あるかもしれませんが、今後も園の想いを少しづつお伝えできたらと思っておりますので、お時間のある時に目を通していただくと嬉しく思います。



今月の目標

ちゅうりっぷ組 (0歳児)

- 一人ひとりの健康状態に留意しながら暑い夏を元気に過ごす。
- 安心できる環境の中で夏の遊びや保育者との触れ合いを楽しむ。

ひまわり組 (1歳児)

- 水分補給や休息を十分に取って、夏を元気に過ごす。
- 夏ならではの遊びや体験を保育者や友だちと一緒に楽しむ。

たんぼぼ組 (2歳児)

- 休息を十分にとり、夏を健康で快適に過ごす。
- 水・泥・泡の感触を喜び、保育者や友だちと一緒に夏の遊びを楽しむ。

さくら組 (3歳児)

- 夏の生活の流れが分かり、意欲的に自分でしようとする。
- 水や泥などの感触を楽しみ、夏ならではの遊びを満喫する。

すみれ組 (4歳児)

- 夏の衛生、健康管理に気を付けて、快適に過ごせるようにする。
- 夏ならではの遊びで体を思いきり動かし、楽しみながら友だちとの関わりを広げていく。

ゆり組 (5歳児)

- 共通の目的を見出し、友だちと協力や役割分担をしながら実現する。
- 夏の自然事象や身近な動植物と触れ合う中で、面白さや不思議さなどに興味・関心を持つ

食育

- 食事の約束を守りましょう。



- 6日(木) 防犯訓練
- 7日(金) お盆供養
- 10日(月) 山の日
- 14日(金) 安全点検日
- 17日(月) 体位測定(3歳以上児)
- 18日(火) 体位測定(3歳未満児)
- 21日(金) 職員会議
- 26日(水) 体育指導(延期)
- 27日(木) 避難訓練

<夏祭り>

例年だと、昨年卒園した新一年生を招待した夏祭りを7月に行っていたのですが、新型コロナウイルス感染防止対策により、今年度の夏祭りは中止としました。しかし、子どもたちに何かしら楽しんでもらいたいという思いから、以上児、未満児に分けてちょっとした催し物を計画し、夏祭りごっこを開催しました。少しでも夏祭り気分を味わえたら嬉しいです♡



吊るされた景品に一生懸命を伸ばし、GET!!



景品は水鉄砲!!
みずをたたくたんてんで
きて〜♪

泥んこ遊びも大好きな子どもたち♡
以上児に触発され、赤ちゃんたちもダイナミック♡



連絡事項

- 7月に3歳以上児で行った尿検査は全員異常ありませんでした。
- ひまわり組担任神戸静香が7月に入籍し、山崎静香になりました。
- 7月20日に歯科検診を行いました。治療が必要なお子様には、通知させて頂きましたので、お早目の受診をお願い致します。
- 前橋市でアーティストの派遣事業を行っており、今年当園も参加することに致しました。7月から「なかじ」(男性)「うっしー」(女性)が遊びに来てくれています。アートな面から子ども達と関わり、園に良い刺激をもたらしてくれています。今後も定期的に交流していく予定です。
- 年長児の午睡ですが、プール遊びを行わないことにしたので、梅雨明け後の天候等で子どもたちの疲れ具合を判断し、ゴロゴロタイムや午睡の時間を設けるなど検討していきたいと思っています。詳細は梅雨明け後お知らせいたします。

<アーティスト派遣事業・なかじ、うっしー来園!>

主体的な保育へと変わっていく中で、保育者の中でも戸惑いや混乱が生じ、子どもの主体性とは何か…自問自答する姿が見られるようになりました。その中で、保育者の専門性とは異なるアーティストという存在が園に入ることで、自由な発想をもっと柔軟に取り入れられるようになればと思っています。日々の活動表でもお伝えしていますが、なかじ、うっしーがもたらした園の変化をお伝えします!



アーティスト
なかじです!

早速なかじに、子ども
たちが好きな遊びを伝授!

芝滑り!!

気が付くと三輪車が滑って…
危なそうだな〜どうするのかな〜と
見守っていると…



すべれたー★☆☆



三輪車を運ぶのは大変
…でもがんばる!!

山の反対側の坂なら大丈夫!と判
断し、三輪車コースを開設!



人気の遊びの1つになり、渋滞が…。なかじがチケットを作った
ことで、チケット制の入場口が出来、事故なく順番に三輪車コース
を楽しむ子ども達です♡

今までなら危ないから…と子どもたちが考える前に制止していた遊びも、アーティストが入ることで世界が広がり、また子どもたちの考える力を信じることで、子どもたちの危険を察知する力があることに気付かされました。